

へいじろう








HEIJIRŌ



2016 秋
平成 28 年 11 月 1 日
第 39 号



もくじ

-  P1…消化器がんセミナー in 種子島 / 退職記念講演会
-  P2…院内講演会
-  P3…第 2 回救急医療講話 / 感謝状 / 11 月の講演会のご案内
-  P4…種子島医療センター杯ゲートボール大会 / 新入職員紹介
-  P5…秋の大運動会
-  P6…診療予定表
-  P7…詩・作品の紹介 / 編集後記

消化器がん化学療法セミナー in 種子島が開催されました

平成28年10月7日（金）、済生会福岡総合病院より江見泰徳先生（外科部長兼がん化学療法部長）と中村文美先生（がん化学療法看護認定看護師外来課長）をお招きし、消化器がん化学療法セミナーin種子島が当センター会議室にて開催されました。
そして今回、島内の医療従事者50名が参加をしました。

「大腸がんの薬物療法の現状」

江見泰徳先生

先生の日々の診療の中で患者様・ご家族への関わり方。化学療法を行う上で、看護師や薬剤師の関わりが重要であること。チームとして、サポートしていくことの必要性。

「がん化学療法看護に大切なこと」

中村文美先生

済生会福岡総合病院での取り組み方。看護師に必要なスキルについて。

普段、直接治療や看護に関わることのない他職種にも、大変分かりやすい内容だったのでないでしょうか。（地域医療連携室坂口健）



江見泰徳先生



中村文美先生

退職記念講演会 が開催されました

平成28年9月20日（火）、2名の先生方の退職に際し、退職記念講演会が開催されました。内科医師の上田博章先生は、平成22年5月より六年間、整形外科医師の城光寺豪先生は、平成27年10月より一年間、当院にて勤務して頂きました。

そして今回、上田先生には「慢性腎臓病について」城光寺先生には「整形外科のおもしろさ」将来の夢（小児整形外科）をそれぞれご講演頂きました。

お二人の先生方、大変お世話になりました。新天地でのご活躍を皆で期待しております。

（地域医療連携室加世田和博）



城光寺豪先生



上田博章先生



“院内講演会”

が開催されました

平成28年10月28日（金）当院4階会議室にて、当センター緩和ケアチーム主催の院内講演会が開催されました。

今回の講師には、NPO法人がんサポートかごしま理事長の三好綾様、鹿児島大学病院地域医療連携センター・がん相談支援部門長で医師の道園久美子先生、鹿児島大学病院緩和ケア認定看護師・がん相談員の田畑真由美様の3名をお招きしての開催となりました。

会場には、当院のスタッフをはじめ、日頃より島内の医療・福祉の現場に従事されている保健師・ケアマネジャー・社会福祉士・介護士、そして患者様やそのご家族まで、70名の皆さまにご参加いただきました。

▼「がんとともに生きる」

三好綾様

▼「鹿児島大学病院と種子島地区との

医療連携を考える」

道園久美子先生

▼「がん相談支援センターに求められる

機能・役割について」

田畑真由美様



三好様には、ご自身の体験から、その様々な場面での想いや気持ちの変化、そして現在の活動に至るまでをお話していただきました。道園先生には、鹿児島大学病院と種子島地区および当センターとの連携について、そして、現状と今後の展望についてお話していただきました。田畑様には、がん相談支援の中での、がん相談支援センターの機能と役割、そして、県内のがん相談支援センターの紹介も含めお話していただきました。今回の講演では、病気の説明や治療の話とはまた違って、患者としての本音の部分、そして、普段よく口にする連携、相談支援センター現状、その機能と役割の部分を会場にお集まりの皆さま方にもご理解していただく、いい機会になったのではないのでしょうか。



3人の講師の皆さま有難うございました。

船酔いと闘いながら、ご来島頂きまして本当に有難うございました。またのご来島をお待ちしております。

（地域医療連携室 坂口 健）

“ 第2回 救急医療講話 ” が開催されました



北園和成先生



リハビリ予防運動実演の様子



平成28年10月22日（土）、西之表市保健センター「すこやか」にて、第2回救急医療講話が、開催されました。あいにく大雨・強風という悪天候となりましたが、座長の田上寛容理事長の終始和やかな進行の中、循環器内科部長北園和成先生による講義「気をつけよう！エコノミー症候群」に参加者の皆様は、熱心に耳を傾けておられました。地域の皆様をはじめ、救急隊・ケアマネジャーなど専門職種の参加もありました。終盤は、当センターのリハビリテーションスタッフによる予防運動実演を行い、参加者全員が一体となり取り組んでいました。

（作業療法士上妻早織）

今後も定期的開催し、更なる地域連携のきつかけになることを期待します。

感謝状を頂きました

平成28年7月16日（土）、リハビリテーション室の言語聴覚士 荒木潮彦さんが熊毛地域の障害児の療育に貢献したことに對して、社会福祉法人暁星会様より感謝状を頂きました。

リハビリテーション室の療法士は長年に渡り種子島

だけではなく屋久島の子どもさんたちの療育にも携

わってききました。

今回、頂いた感謝状を励

みに、いっそう種子島・屋

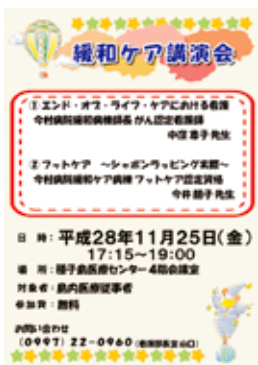
久島の方々に貢献できるよう精進して参ります。

（リハビリテーション室室長 早川亜津子）



言語聴覚士 荒木潮彦さん

講演会のご案内です



皆さま方へ、当センター主催の講演会のご案内です。

さて、12日の講演会は、島にもなじみの深い「さつまいも」

のお話です。そして、25日の緩和ケア講演会では、フット

ケアの実演もあります。興味のある方は、ぜひご参加して

みてはいかがでしょうか。（地域医療連携室 坂口 健）

第14回 種子島医療センター杯 ゲートボール大会 が開催されました

平成28年10月15日(土)に西之表市宮グラウンドにて、種子島医療センター杯種子島鉄砲ゲートボール大会が開催されました。

今回は当センターを代表して、リハビリテーション室から5名が参加しました。当日は曇天に小雨で肌寒い天気でしたが、会場は大変な盛り上がりでした。ゲートボールにはあまり馴染みがなかったのですが、実際に行ってみると年齢・性別を問わず世代を超えて一緒に楽しめるスポーツであると感じました。狙った所に球を転がす技術、仲間を助け敵を邪魔する戦略等、本当に奥の深いゲームでした。なかなか第1ゲートを通すことが出来なかったり、ベテランチームにパフォーマンスをされたりで、結果は4戦4敗、43チーム中43位の最下位：残念な結果ではありませんが、同じコートのお他チームの皆さんがアドバイスをくれたり応援をしてくれたり、楽しく参加することが出来ました。ぜひ来年も参加したいと思えます。

(作業療法士 川原亮)



来年は、目指せ1勝！！

新任医師紹介



えんご たかあき
内科医師の遠迫 孝昭です。
出身地：岡山
趣味・特技：サーフィン
島最高!! 宜しくお願いします。

おとわ さとる
整形外科医師の音羽 学です。
出身地：愛媛県
趣味・特技：野球
整形外科医師として島の医療を支えていければと思います。



新入職員紹介



なかた ゆき
2階病棟看護師の中田 友紀です。
出身地：広島県
趣味・特技：バレーボール・散歩
島の医療の特有の忙しさと、種子島の方言にとまどうことが多々ありますが、楽しみながら頑張ります。



くぼのの ゆういち
システム管理室の久保園 雄一です。
出身地：薩摩川内市
趣味・特技：映画鑑賞・写真撮影
ご縁があり、当院へ赴任してまいりました。少しでも力になれるよう頑張りますので、困った事がありましたら、声を掛け下さい!

“秋の大運動会” が開催されました

平成28年10月12日（水）、種子島医療センターの大会議室にて、秋の大運動会を開催しました。今回は初めて、4階回復期リハ病棟と3階東包括ケア病棟合同での開催となりました。一ヶ月前から患者様と一緒にポスター・花・手形旗・看板作りに取り組み、当日の競技の1つであるマスゲームの練習も行つて、待ちに待った当日を迎えました。



患者様と作り上げた看板



選手宣誓赤組：横山ハマ様／白組：上畑甚也様

① プログラム

- ・開会式
- ・開会宣言 4階病棟 山口さつき看護師長
- ・選手宣誓 赤組代表 横山ハマ様
- ・白組代表 上畑甚也様

- ・手形旗掲揚
- ・ラジオ体操

- ・赤白対抗声出し合戦

② 輸送り競争

- ・マスゲーム
- ・4階病棟テーマ曲 365歩のマーチ
- ・3階東病棟テーマ曲 ゴーストバスターズ

③ 玉入れ

- ・閉会式
- ・結果発表・表彰式

- ・閉会宣言 山口智代子看護局長

当日は、鉢巻を巻いていつも以上に真剣な表情の患者様。いざ競技を開始すると「頑張れ！負けるな！」と赤組も白組も必死です。マスゲームでは4階回復期リハ病棟チームと3階東包括ケア病棟チームに分かれて演技を披露しました。音楽がかかると思える側も見せる側も自然と体が動き出します。種子島医療センター保育所から子供たちも応援にかけつけてくれ、会場がさらに華やかに。皆様の笑顔が満開となりました。

結果は、赤組200点、白組250点で白組が優勝しました。両チームの栄光を讃えて全員に金メダルと賞状が授与され、患者さまをはじめ、スタッフ・子供たち、多くの方々のおかげでも素敵な運動会となりました。本当にありがとうございました。今後も患者様に元気になっていただけるような催しが出来ればと思います。

（作業療法士 川畑真由子）



3階東包括ケア病棟 マスゲーム



4階回復期リハ病棟 マスゲーム



玉入れ



輸送り競争



表彰式



子供たちとのふれあい

外来担当医表

平成 28 年 11 月 1 日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:30	島田/伊集/遠迫	島田/伊集/野田	会長/高尾院長 島田/伊集	伊集/遠迫/野田	島田 松本/内村	島田
	14:00~17:00	島田/野田	島田/遠迫	島田/野田	伊集/遠迫	島田/内村	
循環器科	9:00~12:30	田上理事長 北園	田上理事長		北園	田上理事長 北園	
外科	9:00~12:30	花園	肥後	花園	肥後	花園	花園/肥後 (隔週交代)
	午後は手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認下さい。						
整形外科	9:00~12:30	高野 音羽(10時~)	高野または音羽 鹿児島赤十字病院より	鹿児島大学より	高野(10時~) 音羽 鹿児島大学より	高野 音羽(10時~)	
	要確認		鹿児島赤十字病院より		鹿児島大学より		
脳神経外科	9:00~12:30	盛満	盛満	盛満	盛満	鹿児島大学より(隔週・不定期) 鹿児島市立病院より(土・日 不定期)	
眼科	9:00~12:30	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真
	14:00~17:00		手術		手術	手術	
●毎月第1土曜日は、コンタクト外来の日となります。(この日が祝日の場合や、医師不在の場合は休診となります。)							
小児科	9:00~12:30	摺木/精松	摺木/精松	摺木/精松	摺木/精松	摺木/精松	摺木/精松
	14:00~17:00	月に2日代診日(土曜日)があります。健診日は1人体制となりますのでご了承下さい。					

午前の受付時間：11時30分までです。(手術等により変更がある場合がございますのでご了承下さい)

診療科/診療担当医は、手術等により変更になる場合がございますのでご了承下さい。

脳神経外科(金・土)医師不在時は、休診となる場合があります。

専門外来日程表

平成 28 年 11 月 1 日現在

診療科	診療日	受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週 月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第1・3 火(午前)		
耳鼻咽喉科	毎週 火/水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週 金(午前)/土	予約なしでも可	鹿児島大学病院
腎臓外来	毎週 木	要予約	種子島医療センター
消化器外来	毎週 火/木 (午前)	診察(要予約)	種子島医療センター
呼吸器外来	毎週 水/土	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病外来	毎週 月	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4 木		
神経内科	月に2日 火(隔週) (不定期)	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に2日 土(不定期)	要予約	鹿児島大学病院
心療内科	第1・3 金/土	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4 土		
循環器外来 (ペースメーカー)	第3 土(不定期)	要予約	鹿児島医療センター
肝臓外来	第1~4 土	要予約	鹿児島大学病院

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

短歌・詩の紹介

患者様から頂いた、素敵な短歌・詩をご紹介致します。

カンナの咲く丘

作詩 船川文一様

香母子丘の小学校に 今年もカンナが咲いたらう。
父母と教師と子供らで 土を運んで作ったの
今も心に あの日の頃 ああ あの丘が

汐風あらかき久保ん下 小学校につづく道
かわいのおさげのあの人と 何時も通うた幼い日
さげたカバンにつる思い出 ああいくつやら

患者様の作品紹介

患者様より、大変素敵
な作品をご提供頂きまし
た。

3階東病棟ナースステ
ーションカウンターに飾らせ
て頂いています。

ぜひ、皆さまもご覧に
なして下さい。

(地域医療連携室 加世田和博)



紙粘土作品：砂子田一郎様

編集部より

朝晩の寒さを感じる季節となり
ましたが、皆様いかがお過ごしで
しょうか▼今年はリオデジャネイ
ロオリンピック・パラリンピック
が開催され、世界中が大いに盛り
上がりたくさんの感動を頂きました。
▼ここ種子島では台風の影響
で残念ながら、市民体育祭は中止
となりましたが、大きな被害が出
なかったことで安心しました。▼
今年もあと2ヶ月、忙しい師走も
近づいてきています。皆様、体調
管理には十分お気をつけて下さい。
(地域医療連携室 加世田和博)

へいじろう記事募集のお知らせ

いじろうでは、記事を募集しており
ます。載せて欲しいという原稿や、書
いてほしい記事の要望など、何でも結
構ですので、編集部員まで御一報くだ
さい。

《編集部員》

川畑真由子 (リハビリテーションシヨンス)

貴島 知世 (リハビリテーションシヨンス)

加世田和博 (地域医療連携室)

坂口 健 (地域医療連携室)

誌名「へいじろう」の由来

種子島では飛魚のことを「とつぴー」
と呼び、その小型のものは「へいじろ
う」と呼ばれています。

種子島医療センターでは、年報「飛魚」
を年1回発刊し、院外広報誌「へいじ
ろう」を年4回発刊しています。

社会医療法人義順顕彰会



種子島医療センター

理事長 田上寛容

病院長 高尾尊身

〒891-3101

鹿児島県西之表市西之表7463

TEL (代) 0997-22-0960

FAX (代) 0997-22-1313

E-mail; master@tanegashima-mc.jp

HP; http://www.tanegashima-mc.jp/

種子島医療センター 理念
島民の皆様に愛され
信頼される病院

私たちは、思いやりの心と
技術を研鑽する真摯な姿勢で
豊かな地域医療の向上に努めます。